



## 2017年2月25日 チーム神於山活動報告

2017.3.1  
シャープ社友会  
チーム神於山 真砂 記

■活動日：2017年2月25日（土） 10:00~15:00

■参加者：チーム神於山 正会員 8名

### ■活動内容

- ・今回は、全員竹林に入りイノシシ除けの竹柵作りに取り組みました。
- ・作業は、先ず竹を2m程度の長さに切り、8割の竹割器で縦に割り、節をナタで削ぎ取り、穴あけ用とネジ止め用の2台のインパクトドライバーを使って、前回取り付けした竹の柵にネジで取りつけるというのですが、竹は真っすぐではない上に、作業道は斜面を削って作られていますから段差があり、結構苦勞しました。
- ・いつも通りワイワイがやがや賑やかに進みましたが、取り付けられたのは全体の1/4程度で、後に楽しみを残した形になりました。
- ・活動頂いた8名の皆さん、特に竹割で奮戦いただいた大石さん、お疲れ様でした。筋肉痛に悩まされなかったか、ちょっと心配です。
- ・次回は、“竹柵作りも気になるが、仮伏せし、菌糸が十分回ったことを確認しているシイタケの柵木も気になる”ということで、欲張って両方にトライする予定です。別途ご案内しますので、奮ってご参加ください

### ■作業風景

作業分担は、竹を割る人、竹の節を取る人、横柵に止める人の三つです。



先ず竹割器を槌でトントン。 → 竹割器が入ったら弾みをつけてドン！ドン！ → 最後のドン！で竹割り完了。



割った竹の節を、鉋で削り取り → 片っ端からネジで横柵に止めて行きます

- ・竹を竹割器で割るのは久しぶりのことです。
- ・担当を買って出てくれたのは現役会員の大石さん。
- ・気温は10度前後でしたが、汗だくで頑張ってくれました。お疲れ様でした。

- ・柵は、外から入ってくるイノシシ対策ですから、割り竹は、強度を持たすため、柵の外側から横柵にねじ止めしました。
- ・その為、柵の内側から見た時に、見栄えがするものになりました。
- ・タケノコ掘りは柵の内側ですから結果オーライです。



■成果

約1/4終了。先は長いですが、要領はつかめたので、次回以降完成を目指します。



長い部分は切るか、イノシシ対策で残すか、微妙です。下の分部には、補強の為に更に横桟をプラスしました。



活動頂いた皆さん。お疲れ様でした。内側から見ると、柵の竹の緑がきれいです。



ヤブツバキが咲き、馬酔木がこぼれるほど沢山花を咲かせています。春です。

馬酔木が花を沢山つけるのは、老化の兆候とか。  
株回りにスコップを刺して根回し（根切り）をして、若返らせた方が良さそう。



以上